

1年次「産業社会と人間」の体験学習

【田植え体験】

5月8日の事前講話では、生物環境工学科の齋藤先生から、世界の食糧問題や環境問題、そして益田翔陽高校の米作りの取り組みについて教わりました。そして、体験当日の5月29日は晴天に恵まれ、絶好の田植え体験の日となりました。すると農場の水田で生徒を出迎えたのは、田んぼで元気に暮らす生物たち。しばらくの間は生徒の悲鳴が響いていましたが、秋に美味しいお米を収穫するためにクラス全員が団結し、順調に作業できました。



<Aさんの感想>

田植えは今まで何度か体験していて、泥や植え方には慣れていましたが、カエルやクモといった生き物には慣れず、一歩踏み出すまでに時間がかかりました。でも生き物がたくさんいるということは、その田が良い田の証拠であり、大切な存在なのだと感じます。作る側の苦労や思いに気づくことで美味しく感謝し大切に食べることができると思うので、ほんの一部ではありますが体験し、考え、今後の自分にいかしていけたらと思います。



【保育実習】

5月22日の保育講話では吉田保育所長の杉原先生から乳幼児と接する上での心構えや命の大切さについて学び、6月2日に6施設に分かれて一日保育実習を実施しました。実習先では子どもたちと一緒に遊ぶだけでなく、給食を一緒に食べたり、着替えやお昼寝の準備など保育士としての仕事も体験しました。



<Bさんの感想>

保育実習で私は1～2歳児を担当しました。初めは緊張して、話しかけることができなかつたり、子どもたちも近づいてきてくれなかつたけど、絵本を読んでいくうちに近づいてきてくれたり、ひざに乗ったりしてくれました。1歳児と2歳児では、話し方や食べ方、歩き方が1歳児はまだうまくできていなかつたけど、2歳児はできるようになっていたの、1年違うだけでこんなに成長するのだなと感じました。



2年次「中学生への1日体験入学」

6月14日(土)に多くの中学生が体験入学にきました。総合学科では2年生の協力のもとこの1日体験入学を実施しています。延べ約200人の中学生に参加をいただき、4つの班に分かれ、本校の学習内容を体験してもらいました。体験内容、体験人数は下表の通りです。2年生の皆さんご苦労様でした。現在の総合学科の在校生もすでに卒業した卒業生もほとんどがこの体験入学に参加し、入学の動機のひとつにこの1日体験入学をあげています。なので、今回参加いただいた中学生の皆さんも学校を選択する要因の1つになったはずです。多くの中学生の皆さんが入学することを期待しています。

班	学習内容	体験人数
食品	うどん作りに挑戦	63
福祉	子どもの沐浴・食事介助	49
調理	味覚実験	34
被服	小物製作	46



3年生「課題研究テーマ発表会」

本校での課題研究は「1人1研究」というスタイルで、2年生の3学期から取り組みを始めています。1、2年生で学習したもの中から、また、普段の生活の中から課題を設定し、調査・実験・研究・作品製作・産業現場などにおける実習、職業資格の取得を通して、課題解決に向けて取り組んでいます。

5月21日(水)に3年生の課題研究発表会を行いました。今回の発表では、①テーマ設定の理由、②これまでの取り組み、③今後の計画、④最終目標を2分程度にまとめ発表してもらいました。どの発表も調べ学習がしっかりしており今後の展開が大変楽しみです。ここに40人の課題研究のテーマを部門別に紹介させていただきます。

【食物部門】 12テーマ

魚介のおもてなし料理 お弁当力 日本の食材を使って洋風おもてなし料理を作る 制限食
 益田の伝統食～益田産の食材を使って多くの人に広げる～(「高津川倶楽部」と連携) 予防食
 子どもに不足している栄養を補うおやつ 身近なものを華やかに～おもてなし料理～ 介護食～ミキサー食
 食事のあり方を考える～ソフト食作りを通して～ 糖尿病・腎臓病の人の治療食 小学生の朝食について

【被服部門】 5テーマ

子ども服全身コーディネート製作 発達段階に応じたおもちゃ 男性の和服の普段着 子ども服リメイク

【保育部門】 1テーマ

子どもの好き嫌いを改善

【福祉部門】 8テーマ

世界の福祉～作業療法とバリアフリー～ 自助具製作 認知症について コミュニケーション能力の向上
 うつ病について 誰もが住みやすい町づくり～バリアフリーの研究～ 利用しやすい公共施設を目指して
 聴覚障がい

【食品部門】 10テーマ

燻製品の加工とそれを使ったパンの製造 さつまいもデンプンの糖化について ゆずを使ったお菓子
 パンの商品開発について(「ドロシー」と連携) 梅を使ったお菓子開発 ポン菓子 口内ケアについて
 食生活改善 学校の実習製品を使ったアイスクリーム(「クボタ牛乳」と連携) ベジブロスを使ったお菓子作り

【その他の部門】 4テーマ

日本のヘアメイクの歴史 足が速くなるための研究～短距離、長距離の筋肉の違い～ 腰痛について
 益田市でできる海外支援活動

また、ここに紹介したテーマのうちアンダーラインをつけた3つのテーマについては島根県教育委員会の事業の1つである「産学官連携課題研究事業」のバックアップを受けながら市内の企業と連携し、今後活動を進めていきます。そして、3学期にグラントワでおこなわれる本校の課題研究発表会でその成果が発表できるよう内容のある研究を目指して欲しいと思います。

行事予定

【7月の行事】

6月30日～7月4日 1学期期末考査
 7月 7日 1G2G合同職業説明会
 7月 9日 農業クラブ意見発表県大会(矢上高校)
 7月16日 1G「リハビリテーションカレッジ島根」訪問
 7月23日 終業式
 7月25日 農業クラブ鑑定競技県大会(出雲農林高校)

